



上水中だより

小平市立上水中学校

令和5年4月10日

第1号



小平市立上水中学校の教育目標

○自ら考え、進んで実行する人

○心豊かで思いやりのある人

○心身ともにたくましい人

「 新年度を迎えて 」

校 長 市 川 順 康

桜の花の季節は例年より早く、入学式の頃には葉桜になり始めました。桜若葉の緑がさわやかで清々しいです。桜の葉は、桜餅にその塩漬けが使われ、身近なものになっていますが、実は、桜の開花にも大きな役割を果たしているそうです。桜の開花は、植物ホルモンの「花を咲かそうとする力」と「成長を抑制しようとする力」のバランスで、その時期が決まるそうです。この植物ホルモンは、実は「葉」から供給されるので、夏の間に十分に緑の葉をつけないと成長抑制ホルモンが供給されず、もし、季節の途中で台風やケムシの害などで、葉っぱが無くなってしまうと、晩秋や冬期などに開花する「狂い咲き」になってしまうそうです。春の季節に桜の花が咲く仕組みは、実は、自然の微妙なバランスの上に成り立っていることが分かります。そして、花が咲く準備は、桜が葉桜になったときから始まり、その葉を落としながらも、桜の木自体は、着々と来年の桜の季節の準備をしていることが分かります。

さて、令和5年度が始まりました。4月6日（木）には、着任式と始業式（第3学年93名、第2学年105名）を行いました。7日（金）には、第48回入学式で、新入生101名3クラスの新入生を迎えました。上水中では、熱心な先生方、温かく見守ってくださる地域の方々が、前述の桜の葉のように、良いバランスを保ちながら、生徒のことを第一に考え、豊かな中学校生活が送れるように努力を続けています。今年度も新たな気持ちで基本に戻り、上水中学校の教育目標を見つめ、一日一日その目標を達成できたかどうかを振り返り、積み重ねてまいります。桜の花が咲く、遠い先のことを考えることも大切ですが、まず、今日一日が充実した日だったか、健康で安全に過ごせたか、今年度も、校舎1階の上水中の教育目標が掲げられている壁を見上げて考えていきたいと思います。

どうぞ、保護者・地域の皆様におかれましても、今年度も上水中生を温かい目で見守っていただきたく、そして、ご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。